



平成 26 年 6 月 10 日

各 位

会 社 名 東洋ゴム工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 信木 明
 (コード：5105 東証第一部)
 問合せ先 執行役員経営企画本部長 市原貞男
 TEL (06) 6441-8806

新中期経営計画「中計'14 GO BEYOND～いまを超えていく」を策定

東洋ゴム工業株式会社（代表取締役社長：信木明）は、2014 年を起点とし、5 年先の 2018 年のあるべき姿を見据えたうえで、3 年後の中間点である 2016 年に到達すべき具体的目標として新たな 3 カ年の新中期経営計画「中計'14 GO BEYOND～いまを超えていく」を策定しましたのでお知らせいたします。

当社は、2020 年にありたい姿としてまとめた長期経営ビジョン「ビジョン'20」、そして、2015 年まで 5 ヶ年を展望した中期経営計画「中計'11」を、2011 年 5 月に発表し、事業を推進してまいりました。経過期間である過去 3 年において、円高の是正や原材料価格の安定推移といった外部環境の良化を追い風としながらも、供給能力の増強をはじめ当初計画に基づいた施策を着実に遂行し、情勢変化に応じて商品ミックス・市場ミックスの改善を行なうなど、当社独自のポートフォリオを強みとし、戦略的にリソースを活用した結果、中計'11 の当初目標を前倒しで捉えることができました。

短期間のうちに環境変化が進んだことから、今後予想される世界経済の動向を前提に、将来にわたる中期的な成長シナリオを新たに描き、さらに高いステージへ挑戦していく意志表明として、このたび、新中期経営計画を策定しました。

描いた成長シナリオを確実に遂行し、全社員が「GO BEYOND」のスローガンのもと、一丸となっていまを超え、グローバルに存在感の光るユニークな企業をめざしてまいります。

■ 「中計'14」経営目標

(2016 年 12 月期)	連結	タイヤ事業	ダイバーテック事業他
売 上 高	4,700 億円	3,800 億円	900 億円
営 業 利 益	520 億円	460 億円	60 億円
営業利益率	11.1%	12.1%	6.7%
R O A	10%以上	—	—
設 備 投 資	1,300 億円	1,050 億円	250 億円

(※前提為替レートは 1US\$ = 100 円/1€ = 135 円、設備投資は 2014 年～2016 年 3 カ年累計額)

■ 経営ポリシー

財務方針	財務体質の健全性と成長投資に伴う資金調達のバランスを重視し、D/E レシオ 0.9 倍以下を維持する。
株主還元方針	財務体質の強化と会社成長のための内部留保を確保したうえで、配当を中心に安定的、継続的な還元を実施する。
配当性向	20%以上を目安の一つとし、諸状況を勘案のうえ決定する。

■タイヤ事業戦略

商品戦略	<ul style="list-style-type: none"> *商品ミックス最適化と拡販による収益基盤の強化 グローバル市場での SUV/CUV/ピックアップトラック用タイヤの積極増販を図り、独自の存在感をより強固にする。 *トラック・バス用タイヤの商品開発力を強化 差別化技術により、トップクラスの商品戦闘力を実現する。
市場戦略	<ul style="list-style-type: none"> *市場動静に適応した市場ミックスの強化 〔北米〕 収益の源泉として、供給力と販売力に注力する。 〔日本、欧州、中東〕 市場特性を捉え、中期的に基盤を育成する。 〔中国、東南アジア、中南米〕 市場が持つ固有テーマに即し、戦略を打っていく。
ブランド戦略	<ul style="list-style-type: none"> *北米 オフロードレースへのスポンサード、デジタルコミュニケーションにより、北米における圧倒的な存在感をさらに訴求する。 *グローバル AC ミランのプレミアムスポンサーという有力コンテンツを通じ、グローバル市場での独自性を高める。
供給戦略	<ul style="list-style-type: none"> *グローバルに供給能力を増強し、海外生産比率を高める。 *供給基盤の効率的・効果的なオペレーションにより、最適供給体制を実現する。
技術戦略	<ul style="list-style-type: none"> *技術優位性のさらなる向上 差別化技術による意匠性と性能の高い次元での両立 開発のスピードアップとコスト競争力の強化

■ダイバーテック事業戦略

自動車ゴム製品 ビジネスユニット	<ul style="list-style-type: none"> *グローバルサプライヤーとしてのポジション確保 *グローバル供給体制の充実
自動車ウレタン製品 ビジネスユニット	<ul style="list-style-type: none"> *技術力を軸とした販売戦略 *国内供給体制の再構築
化工品 ビジネスユニット	<ul style="list-style-type: none"> *重点事業の拡大・深耕 *新興国市場の開拓

■コーポレート機能戦略

環境への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> *環境配慮商品の充実 *事業活動における環境負荷低減
社会との関わり	<ul style="list-style-type: none"> *人材基盤と働く環境の充実 *充実した社会貢献活動 *グローバル調達推進強化
企業統治	<ul style="list-style-type: none"> *グループガバナンスの強化 *コンプライアンスの徹底